

Safety Network

防災広報

2017年1月発刊

セーフティネットワーク 17号

No.17

年頭のごあいさつ

協会情報

消防情報



「写真の解説」

那珂川町の山田区から今光区に流れ、「日本書紀」に記載がある古代の人口用水路『裂田溝（さくたのうなで）』。菖蒲などの植物や貴重な魚が生息する場所でもあり、歴史的に貴重であるだけに留まらず、総合的に価値が高い資源です。秋には、この裂田溝をライトアップするイベントが開催されるなど、地域全体でこの場所を大切に次世代へ継承していく取り組みも行われています。



筑紫地区防災協会

Chikushichiku Disaster Prevention Association

筑紫地区防災協会

■ 年頭のごあいさつ

筑紫地区防災協会

会長 藤木 繁尅

(二日市合同プロパン株式会社)



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様並びに関係者の皆様におかれましては、筑紫地区防災協会の活動に対し、日頃から格別のご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、特に4月の熊本地震では多数の死傷者が発生し、数多くの事業所でも営業停止に追い込まれるなど甚大な災害となりました。当協会では被災地に対し早期の復興を願い、いち早く義援金を贈るとともに今後の対策等の参考とするため、10月の視察研修会では熊本市、益城町の被災状況及び復興状況等について研修いたしましたので、筑紫地区の「自助」「共助」「公助」を担う組織として地域防災力のさらなる向上を目指し、より一層の事業展開に積極的に取り組んでいく所存でございます。

また、当協会は多くの方に支えられ本年度で発足から50年を迎えるにあたり9月10日（日）に創立50周年の記念事業を計画いたしております。

最後になりますが、この一年が災害のない安全で安心な年であるとともに、会員事業所の益々のご発展、ご活躍と会員の皆様並びに関係者の皆様にとって幸多き年となりますことを祈念しまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

筑紫野太宰府消防本部

消防長 松尾 秀樹



新年あけましておめでとうございます。

平成29年の新春を迎え、筑紫地区防災協会の皆様方に対しまして、春日・大野城・那珂川消防本部、筑紫野太宰府消防本部を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様におかれましては、平素より筑紫地区の安心、安全の確保と防災・減災社会の実現に向け、広範囲な防火・防災活動及び啓発運動等に多大なるご尽力をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

さて、昨年の災害を振り返りますと、4月の熊本地震では震度7の揺れが2回発生し、その後も震度5以上の余震が続いて、家屋倒壊や土砂災害が広い範囲でおこり、関連死の方も含め多くの死傷者を伴う甚大な被害が発生しております。

また、9月には、八女市から筑後市にかけて竜巻と思われる突風が発生し、10月には阿蘇中岳が36年ぶりに爆発的噴火、鳥取県中部では震度6弱を記録する地震が発生するなど、自然災害は、いつ・どこで発生するかわかりません。

このような状況のなか、今まで以上に国民の生命、身体及び財産を守るという消防の責務は大きなものとなっておりますが、その使命を果たすためには、この筑紫地区の住民と企業の方々との協力体制が不可欠であり、安全で安心して暮らせる地域社会を実現するには「自助・共助・公助」のバランスの取れた繋がりが必要不可欠だと確信しております。

今後とも会員の皆様方の更なるご協力をお願い申し上げますとともに、筑紫地区防災協会の益々のご発展と会員皆様のご活躍、並びに災害のない素晴らしい年になりますことを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

協会情報

定例総会

第49回定例総会を、平成28年5月18日(水)に筑紫野市の「大丸別荘」で開催しました。本総会は、大野城市の井本市長をはじめご来賓のご臨席を賜り開会し、定数44名に対し27名の出席者により成立し、下記の議案についてすべて承認され、滞りなく閉会しました。

<承認内容>

- ・平成27年度事業結果報告
- ・平成27年度収支決算報告
- ・役員等の改選について
- ・平成28年度事業計画
- ・平成28年度収支予算

<お知らせ>

平成29年度理事会・総会は下記の日程で開催を予定しています。

理事会：平成29年4月21日(金)

総会：平成29年5月26日(金)



井本市長あいさつ



会議の様子

普通救命講習

平成28年8月4日(木)に春日・大野城・那珂川ブロック、24日(水)に筑紫野太宰府ブロックの協会員を対象とした普通救命講習を開催し、計47名が受講されました。

市民による応急手当が適切に実施されれば、大きな救命効果が得られます。今年も実施予定ですので、参加をお待ちしております。



春日・大野城・那珂川ブロックの講習の様子



筑紫野太宰府ブロックの講習の様子

太宰府市・筑紫野市合同総合防災訓練

平成28年9月1日(木)太宰府市松川運動公園及び太宰府市御笠地区において、防災関係機関と市民相互の連携、迅速的確な防災活動を展開するため、総合防災訓練が実施されました。当協会からも31名が参加し訓練会場周辺住民への防災広報活動及び、防火ティッシュやリーフレットの配布、防災グッズの展示を行い、防災組織の担い手として防災意識の啓発に取り組みました。また、防災における有効利用を目的として、会員事業所の業務で使用されているマルチコプターの実機を展示し空撮映像を流すことで、利用時のイメージをしやすいようにしました。



訓練前会長挨拶



マルチコプター展示の様子

また、防災における有効利用を目的として、会員事業所の業務で使用されているマルチコプターの実機を展示し空撮映像を流すことで、利用時のイメージをしやすいようにしました。

公益社団法人福岡県危険物安全協会福岡地区会議

平成28年9月16日(金)、糸島市の伊都文化会館において、公益社団法人福岡県危険物安全協会の福岡地区会議が開催され、今後の福岡地区の事業展開を見据えた大変有意義なものとなりました。その後、原子力災害発生時の放射線防護機能を備えた糸島市姫島福祉センター「はまゆう」を視察しました。



会議の様子



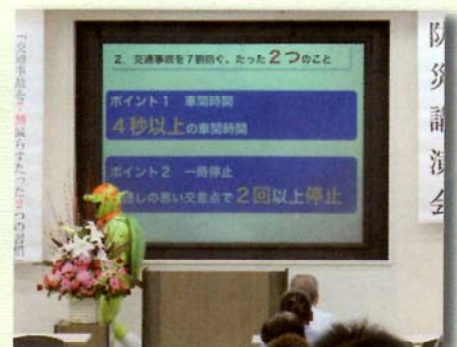
視察の様子

防災講演会

平成28年10月2日(日)筑紫野市の生涯学習センターにおいて、(株)南福岡自動車学校代表取締役社長 江上喜朗様(カメラライダー)を講師にお迎えし、「交通事故を7割減らすたった2つの習慣」を演題に講演をいただきました。事業主である協会員の方々にとって、社内の交通事故防止のため非常に参考となる講演でした。



講演の様子

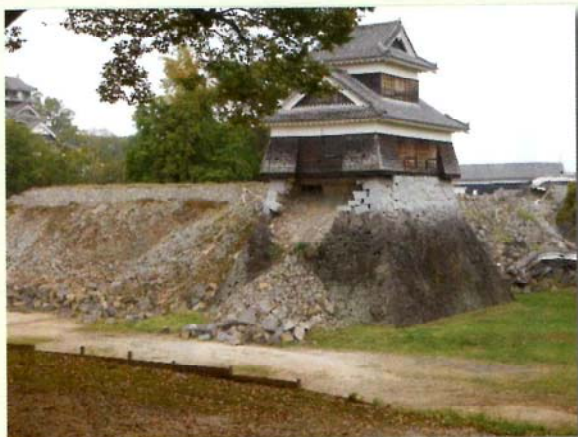


<お知らせ>

防火に限らず、防災に関する幅広い情報を発信していくため、講演会の名称が平成27年度から「防火講演会」から「防災講演会」になりました。

視察研修会

平成28年10月21日(金)に、本年4月に発生しました熊本地震による被災状況、復興状況を、熊本市(熊本城)及び益城町周辺において視察研修しました。地震発生から半年が過ぎていますが、復興はまだまだ進んでおらず、地震の恐ろしさを実感しました。



熊本城被災状況



熊本城にて



益城町被災状況



熊本城にて

街頭広報 (秋季全国火災予防運動)



西鉄「朝倉街道駅」での広報の様子

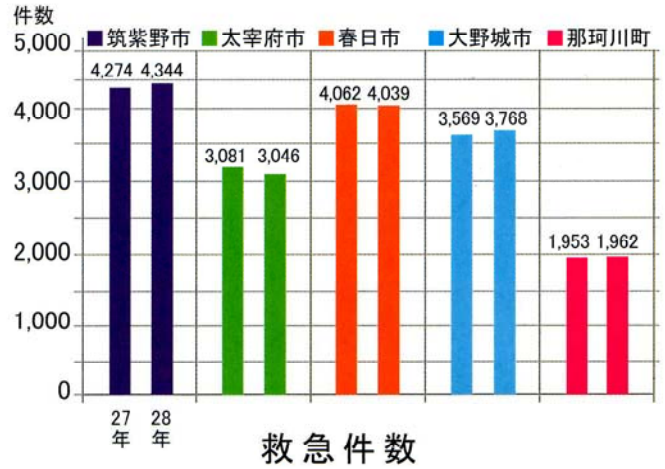
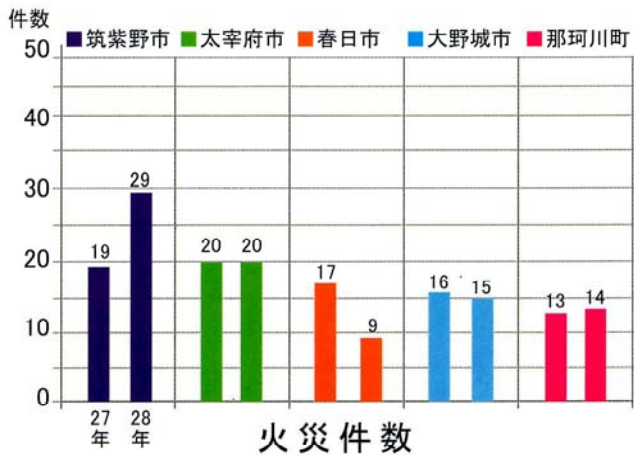


西鉄「下大利駅」での広報の様子

平成28年11月9日(水)秋季全国火災予防運動に伴い、春日・大野城・那珂川消防本部、筑紫野太宰府消防本部と協会役員が合同で、JR、西鉄の各駅の協力を頂き、防火ティッシュを配布しながら防火を呼びかけました。

消防情報

平成27・28年火災・救急件数（筑紫地区）



平成29年度試験・講習日程

<p>※受付は、講習会場本部で講習1ヶ月前から 定員...60名</p> <p>第6回 平成30年3月8日(木)・9日(金) 会場...筑紫野太宰府消防本部</p> <p>第5回 平成30年1月26日(金)・27日(土) 会場...春日・大野城・那珂川消防本部</p> <p>第4回 平成29年12月13日(水)・14日(木) 会場...春日・大野城・那珂川消防本部</p> <p>第3回 平成29年9月14日(木)・15日(金) 会場...筑紫野太宰府消防本部</p> <p>第2回 平成29年5月27日(土)・28日(日) 会場...筑紫野太宰府消防本部</p> <p>第1回 平成29年4月21日(金)・22日(土) 会場...春日・大野城・那珂川消防本部</p>	<p>【甲種防火管理者資格取得講習会】</p>	<p>平成29年8月に予定しています。</p> <p>【消防設備士試験】</p> <p>第1回 平成29年7月(予定) 第2回 平成29年8月(予定) 第3回 平成29年12月(予定)</p>	<p>【普通救命講習】</p>	<p>第1回 平成29年6月(予定) 会場...筑紫野太宰府消防本部(予定)</p> <p>第2回 平成29年10月(予定) 会場...春日・大野城・那珂川消防本部</p> <p>第3回 平成30年2月(予定) 会場...筑紫野太宰府消防本部(予定)</p>	<p>【危険物取扱者試験】</p>	<p>第1回 平成29年6月(予定) 全種類 第2回 平成29年10月(予定) 全種類 第3回 平成30年2月(予定) 全種類</p>
---	--------------------------------	---	------------------------	---	--------------------------	---

平成28年度 危険物安全週間推進標語

「危険物 決めろ無事故のストライク」

平成28年度 全国統一防火標語

「消しましょう その火その時 その場所で」

ひなたぼっこ

両消防本部の職員紹介です。

春日・大野城・那珂川消防本部



ひだか ひろゆき
日高 博幸さん

① 春日・大野城・那珂川消防署の本署で、救助小隊（レスキュー隊）に所属しています。レスキュー隊は、火事、交通事故、水の事故などの災害時に、人を助け出すことを任務としています。

② 趣味は、ランニングです。フルマラソンを年に数回走ります。

③ 電車好きの息子と電車や新幹線を見に行ったり、公園で遊んだりしています。

④ 「国民の生命、身体、及び財産を災害から守る」のが消防の責務です。この責務を果たすため、消火、救助、救急など、災害対応のための訓練を日々行うとともに、建物の検査や危険物の安全指導など、火災や災害の発生を未然に防ぐための予防活動も行っています。

災害を未然に防止し、災害が発生した場合における被害の拡大を防ぐためには、地域の方々の協力が必要不可欠です。我々消防も地域の防災訓練や日頃の様々な取り組みを通じて、地域の皆様と協力し、安全安心な地域社会の実現を目指して最大限協力していく所存ですので、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

筑紫野太宰府消防本部



おにつか こうき
鬼塚 公樹さん

① 筑紫野消防署救助隊として、隔日で勤務しています。筑紫野太宰府消防本部には、筑紫野消防署と太宰府消防署の2つの本署がありますが、その中でも救助隊は1隊しかありません。救助隊は、災害現場の最前線で活動することが多いため、あらゆる災害に備えて日々訓練頑張っています。

② 趣味は、エギング（イカ釣り）やスポーツ観戦、洗車、人間観察です。

③ 家族でドライブに行ったり、子どもと公園で遊んだり、ホームパーティしたり、洗車したり。家でじっとしていることはありません。

④ 筑紫野太宰府消防本部では、地域住民の皆様方の安全と安心のため、日夜業務を遂行しています。昨年は、例年に比べ火災が多く発生しました。これからも空気が乾燥して火災が発生しやすい季節となりますので、地域住民の方々のご協力のもと、今年は火災ゼロを目指して乗り切りましょう！

また、各種イベントで消防車両展示や梯子車の搭乗も行っておりますので、興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひ足を運んでみてください。

筑紫野太宰府消防本部



いの たけひろ
猪野 雄大さん

① 市民の安全安心を守るため、どのような災害にでも対応できるよう日頃から訓練を実施しており、また、災害を未然に防ぐため防災活動や予防業務を行っています。

② 趣味はドライブをしながら好きな音楽を聴くことです。

③ 休日は野球などの運動をして汗をかいた後に温泉で疲れを癒しています。

④ 筑紫野消防署に、昨年2月に救助工作車、12月にはポンプ車が更新され、災害時に従来よりも消防活動がしやすいものとなり、より一層市民の安全安心を守れるように努力していきます。

春日・大野城・那珂川消防本部



おにつか りょうた
鬼塚 亮太さん

① 現在は、消防本部予防課指導係に所属しています。主な業務は、消防同意（建物が消防法に適合した設備をつけているかの確認）等の事務処理です。

② 趣味は、読書と美術館・博物館めぐりです。昨年、九州国立博物館

で開催された鳥獣戯画展は、すばらしかったです。

特技はDIYで、自分の本棚なんかはすぐ作ってしまいます。

③ 11月に引越しをしたため、家具屋をいろいろと見てまわるのが、最近の休日の過ごし方です。年始の大売り出しに期待を寄せています。

④ 火災や救急・救助という現場での活動が主な業務の消防で、きつく厳しいイメージの強い仕事ですが、多くの仲間と行動をとることで、助け支え合う心を誰よりも持っているのが消防吏員だと思っています。

☆インタビュー内容☆

- ① お仕事の内容は？ ② 趣味・特技は？ ③ 休日の過ごし方は？ ④ 職場のPR

ひなたぼっこへの投稿を募集しています！
掲載をご希望の事業所は、事務局までご連絡ください。お待ちしております！

ガソリン携行缶

正しく使う5つのポイント

危険性について

ガソリンは気温が-40℃でも気化し小さな火源でも、離れていても引火し爆発的に燃焼する物質です

-40℃



容器について

灯油用ポリエチレンかんにガソリンを入れることは非常に危険です



購入について



セルフスタンドでは利用者が自らガソリンを容器に入れることはできません



保管について

ガソリンを容器に入れて、長期間、または不必要に保管することは極力控えてください



噴出事故防止について

ガソリン噴出は事故につながります
取扱いには十分注意してください



ラベルのついた確かな製品を選びましょう

これが安心の印です。「試験確認済証」

このラベルは、危険物保安技術協会が実施した容器性能試験に合格したガソリン携行缶に貼付されています。



危険物保安技術協会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-13ヒューリック神谷町ビル
TEL. 03-3436-2353

<http://www.khk-syoubou.or.jp/>

危険物保安技術

検索



携帯・スマートフォンはこちらから▲